

事業所名:グループホームひまわり

作成日:平成 23年 3月 7日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	アンケート結果を元に会議にて内容を検討し、業務の見直しを行っているが、家族や運営推進委員の方々への報告がなされていない。	利用者やその家族には、月一回送付している手紙と共に、業務改善の内容や取り組みについての文書を送付し、確認と理解をしていただく。又、内容によっては協力をお願いする。運営推進会議においても報告し、委員の方々から戴いた意見を参考に、業務改善に取り組んでいく。	①アンケート結果の取りまとめ ②会議にて報告・検討 ③取り組み内容を表記・実施 ④実施した内容を検討 ⑤家族や運営推進委員に報告・改善協力をお願いする。	12か月
2	13	認知症高齢者を支えていく為に必要な研修への参加はできているが、もう少しスキルアップできるように資格試験等へ積極的な参加を促す。	全職員が介護福祉士の資格を習得できるようバックアップしていく。又、今年は介護支援専門員も合格者が出るように協力する。	①各個人の目標を立てる。 ②資格取得の為に勉強会(筆記・実技)を計画的に実施する。 ③合格に向け、職員同士協力する。	12か月
3	19	入居者について現状把握できていない家族があり、スタッフとの間で温度差が生じる事がある。	家族へケア会議に参加して頂き、入居者の状況を把握してもらう。	①ケア会議の日時が決まり次第、早めに家族へ連絡し、参加を呼び掛ける。 ②会議では、各スタッフが意見を出し、家族へ入居者の現状報告と、より良い生活支援の為に協力を働きかける。	12か月
4	27	個別記録へ記入している内容がワンパターンになりがちである。介護計画の内容に反映されていない。	日々の個別記録がより充実した内容となり、介護計画に反映される記録となる。	①入居者の様子を良く見て、日々の様子やケアの実践内容について細かく記入する。 ②介護計画に挙げられている内容を実践した場合も、個別記録に記入する。	6か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。